

STAR / DOT / MSR1ファミリ 地上波チューナ・ソリューション



車載AM/FMおよびデジタル放送レシーバ用のモジュール形式ICポートフォリオ

自動車業界は、システムの拡張性を強力に推進するコスト効率に優れたグローバルなプラットフォーム内で、増え続ける複雑な使用法に対応するカー・ラジオ・レシーバを必要としています。

STの地上波チューナICポートフォリオは、簡易なシングル・チャネルAM/FMチューナから、世界中で採用されているデジタル・ラジオ (DAB、DRM、HD Radio™、CDR) をカバーする高度なマルチ規格に対応するマルチ・チャネル・レシーバまで、あらゆるアプリケーション分野に効率的なモジュール形式アプローチで対応するように設計されています。

STARファミリ (TDA770x)

シングル・チップ・ラジオ・レシーバ

- RFおよびベースバンド内蔵
- 複数の帯域をサポート (AM/FM/WX/DAB)
- ピン配列に互換性のあるデュアルおよびシングル・チャネル・バージョン

DOTファミリ (STA7xx)

デジタル出力を備えたマルチ規格RFチューナ

- ソフトウェア・ベースのラジオ・アーキテクチャ向けの設計
- SoCに対する複数のデータ・インターフェース
- ピン配列に互換性のあるデュアルおよびシングル・チャネル・バージョン

MSR1ファミリ (STA800x)

ワールドワイド・ベースバンド・プロセッサ

- ソフトウェア・ベースのラジオ処理
- DAB/DAB+/DMB、HD Radio™、DRM/DRM+、およびCDRの各規格をサポート
- ミッド・エントリから非常にハイ・エンドのインフォテインメント・システムに最適
- 外部RAMなしでシームレスなリンク

製品ガイド

- TDA7707 : デュアル・チャネル・マルチ規格レシーバ
- TDA7708 : デジタルBB I/Fを備えたシングル・チャネルAM/FMレシーバ
- STA710 : デュアル・チャネル・マルチ規格デジタル出力チューナ
- STA709 : シングル・チャネル・マルチ規格デジタル出力チューナ
- STA800B : ダイバーシティ・デジタル・オーディオおよびデジタル・バックグラウンドを搭載したベースバンド・コプロセッサ
- STA800H : ダイバーシティ・デジタル・オーディオ、ダイバーシティ・アナログまたはデジタル・バックグラウンド、およびTMC/TPEGを備えたベースバンド・コプロセッサ



マルチ規格対応ソフトウェア・ラジオ (MSR1)

ワールドワイド・ベースバンド・プロセッサ

STA800 (通称 : MSR1) は、重要な地上波放送規格のAM/FM、DAB/DAB+/DMB、HD Radio™、DRM/DRM+、CDR等のマルチ・チャネル・ソフトウェア復調のために設計された車載システム・オン・チップ (SoC) です。

MSR1の強力なマルチDSPアーキテクチャは、システム再構成への対応や将来性を保証するアップグレード機能等、ソフトウェア・ラジオのすべての優位性を提供します。さらに、リモート・チューナー、モジュールやスマート・アンテナを含む、あらゆるレシーバーのコンセプトに完璧に適応します。

STのオールインワン・タイプSTARレシーバー・ファミリ (TDA7708 / TDA7707) およびデジタル出力チューナーのDOTファミリ (STA709 / STA710) との組合せにより、STA800Bは車載レシーバーのための拡張性とコスト効率に優れた全世界対応プラットフォームの実装を可能にします。

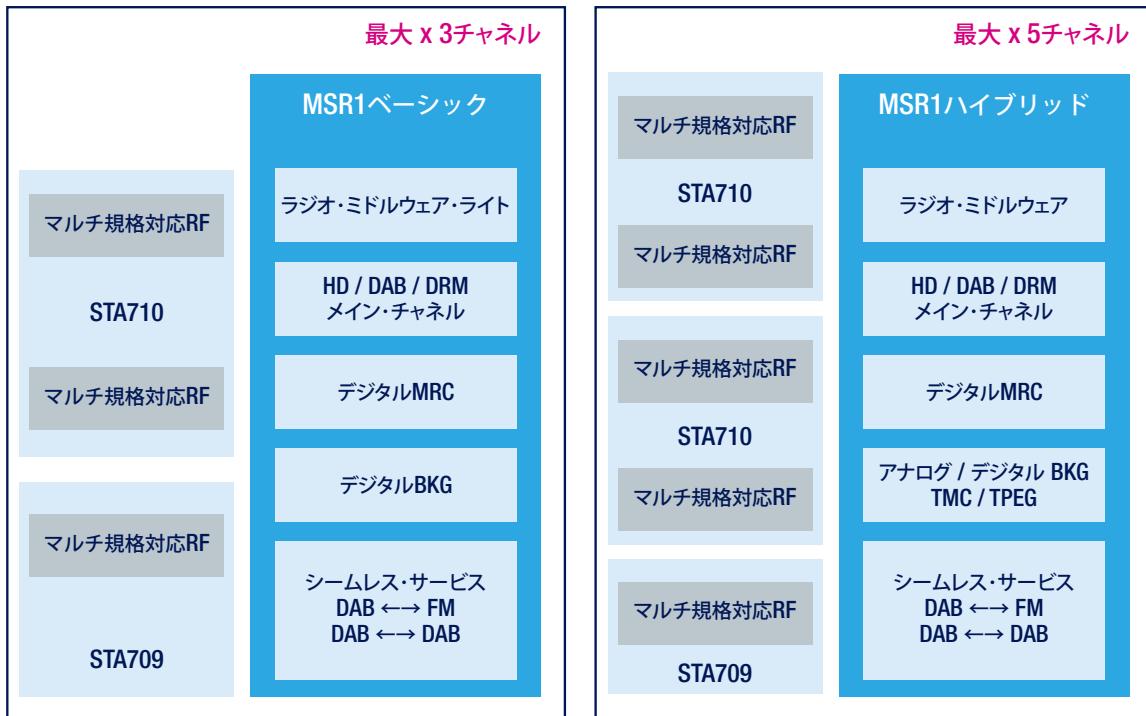


図1: MSR1製品バリエーション

ソフトウェア・サポート & 開発環境

ラジオ・アプリケーションの開発をサポートするため、STはHW評価キットだけでなく、C言語で記述されたソフトウェア・インターフェース抽象化レイヤであるETAL (Embedded Tuner Abstraction Layer) とTML (Tuner Middleware Layer) を提供しています。これらのソフトウェアは、組込みSoC上またはWindows/Linux PC上の実行に最適です。

ETALソフトウェア・レイヤは選択した特定のハードウェア構成 (複数のSTAR/DOTインスタンスおよび異なるMSR1タイプをサポート) 上のあらゆる依存性を隠すことを目的とし、一方TMLはステーション・リスト・マネージメントやシームレス・サービス・リンク等の複雑で高レベルのサービスのデモ/リファレンス・コードを含んでいます。